

【活動報告】

四季の森公園「自然を訪ねて～クモってすごい」

日 時：9月22日（日）13：00～15：00

場 所：県立四季の森公園 会議室、北口広場、はず池周辺

参加者：一般11名、スタッフ5名、公園職員1名

雨が降ったり止んだりの生憎の天候でしたが、いろいろなクモを楽しく見る事ができました。



まずは会議室で座学、クモについて映像で学びました。



植え込みに棚網を張るコクサグモを観察。巣に入る一瞬を見ることができました。

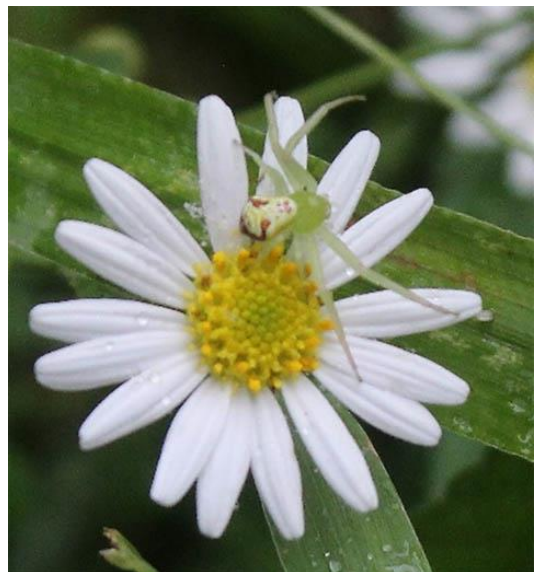


ジョロウグモの大きな網の前です。大きくて派手な雌と小さくて地味な雄がいます。特殊な網の構造やその張り方、1年で完結する彼らの一生について説明がありました。



網は張らず、1本の糸にいて獲物（ほとんどクモ）を待つ松葉のようなオナガグモと、ジョロウグモの網に間借りしてエサの食べ残しを漁る、とても小さく仁丹みたいなシロカネイソウロウグモを観察。どちらも教わらないと存在に気づきません。

コスモスやユウガギクの花の上で獲物の虫を待つクモが見つかりました。ハナグモです。



コスモスにいたハナグモは腹部に模様がなく、ユウガギクにいたのには腹部に模様がありました。



小さな流れ沿いでナガコガネグモを観察しています。近くにはアシナガグモも。

他にも、オオシロカネグモ、オオヒメグモ、ニホンヒメグモ、ワキグロサツマノミダマシ、ウヅキコモリグモなどの姿が見られ、ジグモ、ヒラタグモの巣を確認しました。風雨のため、網の破損が目立ちました。特に円網は、昼前後の風雨で被害が拡大していました。